

令和3年度横浜市富岡東地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	居宅介護支援事業所や介護サービス事業所の選択に際しては事業所の一覧表などを提示し、複数の施設から選べることをご利用者に明示し選んでいただきます。	毎年個人情報保護の研修を全職員に対して行います。実施時には個人情報保護の誓約書を全職員にとります。また、毎月のミーティングで個人情報漏洩の事例等を周知し、注意喚起を促します。
実績	事業所一覧、ホームページを活用し、相談者・ご利用者が複数から選択できるように対応しました。	法人の個人情報保護マニュアルを用いて、全職員に個人情報保護の研修を実施しました。個人ファイル等の個人情報は、必ず鍵のかかる書庫に保管、誤配布・誤送信を防ぐために、必ずダブルチェックを行って定期的にチェック体制の点検をして

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	地域とのかかわりを念頭にプランを作成し、いきいきと自立した生活が送れるよう支援します。	ご利用者に寄り添い、自立支援に資したケアプランを作成します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	主任介護支援専門員1名、J社会福祉士1名、看護師1名	介護支援専門員3名
契約者数	直接作成分:18件	介護1:16名、要介護2:43名、要介護3:23名、要介護4:1名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	疾病や認知症があっても住み慣れた地域でその人らしく生活が送れるよう、機能訓練を中心としたプログラムを実施します。自立した生活が送れるよう、いきいきと生活でき		
実施体制	【実施日数】週6日 【提供時間】9:30～16:30 【定員】38名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】昼食代 810円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	相談員1名、介護職員(非常勤含む)12名、看護・機能訓練職員(非常勤含む)5名、運転5名		
契約者数等	【延べ利用者数】 通所介護 7339 名 介護予防通所介護 494名 【契約者数】94名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市富岡東地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,631,871		16,631,871	16,761,962	△ 130,091	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0			
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	4,400,169		4,400,169	4,400,169	0	
収入合計	21,032,040	0	21,032,040	21,162,131	△ 130,091	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,313,000	0	11,313,000	13,359,051	△ 2,046,051	
本俸	11,313,000		11,313,000	10,115,197	1,197,803	
社会保険料			0	1,427,707	△ 1,427,707	
手当計			0	1,683,488	△ 1,683,488	
健康診断費			0	24,152	△ 24,152	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0	108,507	△ 108,507	
その他			0		0	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	882,517	475,483	
旅費			0	11,936	△ 11,936	
消耗品費	1,358,000		1,358,000	327,765	1,030,235	
会議開い費			0		0	
印刷製本費			0	106,028	△ 106,028	
通信費			0	219,225	△ 219,225	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0	5,930	△ 5,930	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0	36,975	△ 36,975	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0	174,658	△ 174,658	
事業費	306,000	0	306,000	188,054	117,946	
運営協議会経費	42,000		42,000	13,607	28,393	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	174,447	89,553	
その他			0		0	
管理費	6,676,000	0	6,676,000	5,462,217	1,213,783	
光熱水費			0	2,875,649	△ 2,875,649	
清掃費	6,376,000		6,376,000	1,532,244	4,843,756	
機械整備費			0	288,888	△ 288,888	
設備保全費	0	0	0	788,140	△ 788,140	
空調衛生設備保守			0	176,713	△ 176,713	
消防設備保守			0	39,060	△ 39,060	
電気設備保守			0	57,424	△ 57,424	
害虫駆除清掃保守			0	23,147	△ 23,147	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	905,040	0	905,040	1,203,042	△ 298,002	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,032,040	0	21,032,040	21,094,881	△ 62,841	
差引	0	0	0	67,250	△ 67,250	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	174,447	89,553	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 174,447	△ 89,553	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和3年度「横浜市富岡東地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,108,000		29,108,000	20,816,526	8,291,474	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000	144,100	6,900	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,789,000		5,789,000	4,984,808	804,192	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	37,083,000	0	37,083,000	25,945,434	11,137,566	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	20,636,031	12,052,969	
本俸	32,689,000		32,689,000	10,282,862	22,406,138	
社会保険料			0	2,798,594	△ 2,798,594	
手当計			0	7,251,975	△ 7,251,975	
健康診断費			0	15,032	△ 15,032	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0	286,818	△ 286,818	
その他			0	750	△ 750	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	1,573,440	△ 270,440	
旅費			0	53,335	△ 53,335	
消耗品費	1,303,000		1,303,000	393,778	909,222	
会議ठीい費			0		0	
印刷製本費			0	258,455	△ 258,455	
通信費			0	258,455	△ 258,455	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0	2,720	△ 2,720	
振込手数料			0		0	
リース料			0	62,391	△ 62,391	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0	200,829	△ 200,829	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	248,060	941,940	
協力医	630,000		630,000	630,000	0	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	125,158	△ 25,158	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	19,076	131,924	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	103,826	205,174	
その他			0		0	
管理費	1,775,000	0	1,775,000	1,451,978	323,022	
光熱水費			0	764,413	△ 764,413	
清掃費	1,775,000		1,775,000	407,305	1,367,695	
機械警備費			0	76,792	△ 76,792	
設備保全費	0	0	0	132,711	△ 132,711	
空調衛生設備保守			0	46,974	△ 46,974	
消防設備保守			0	10,383	△ 10,383	
電気設備保守			0	15,264	△ 15,264	
害虫駆除清掃保守			0	6,153	△ 6,153	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0	53,937	△ 53,937	
共益費			0		0	
その他			0	70,757	△ 70,757	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	37,083,000	0	37,083,000	23,909,509	13,173,491	
差引	0	0	0	2,035,925	△ 2,035,925	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	248,060	311,940	
自主事業 収支	△ 560,000	0	△ 560,000	△ 248,060	△ 311,940	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市富岡東地域ケアプ

令和3年4月1日～ 令和4年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				3,000	3,909	-909	24,000	29,970	-5,970	78,000	78,109	-109	615	585	30
	その他	0	0	0	3,000	3,909	-909	390	521	-131	7,100	7,649	-549	1,420	1,635	-215
	事業・負担金収入			0	3,000	3,909	-909			0			0			0
				0			0	390	521	-131	7,100	7,649	-549	1,420	1,635	-215
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	6,000	7,818	-1,818	24,390	30,491	-6,101	85,100	85,758	-658	2,035	2,220	-185
支出	人件費			0	2,600	2,300	300	18,600	17,631	969	45,600	48,500	-2,900	11,400	12,600	-1,200
	事務費			0	700	616	84	5,790	2,261	3,529	12,800	13,400	-600	3,000	2,800	200
	事業費			0			0			0	11,200	10,200	1,000	2,705	2,500	205
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	2,700	3,557	-857		0	0	360	360	0	70	70	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	2,700	3,557	-857			0			0			0
				0			0			0	360	360	0	72	72	0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	6,000	6,473	-473	24,390	19,892	4,498	69,960	72,460	-2,500	17,175	17,970	-795
収支 (A)－(B)		0	0	0	0	1,345	-1,345	0	10,599	-10,599	15,140	13,298	1,842	-15,140	-15,750	610

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
3：生活支援体制整備事業 5：共催（1と3）		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	認知症カレッジ【居場所づくりコース】	令和4年度	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	認知症カレッジ【基礎コース】を受講した方から、「何か地域で活動を始めたい。」や「もっと勉強したい。」との意見が多数あった為、認知症カレッジ【居場所づくりジュコース】として、コミュニティカフェ等の立ち上げをできるよう支援。住民同士で気軽に相談できる環境、認知症でなくても認知症でも役割を持てる地域づくり。	5：地域		コース終了後には、コミュニティカフェの立ち上げ準備ができるよう、ふれあい助成金説明や会の名称を決めるグループワークを取り入れる。	3	22
2	並木三丁目第三住宅集会所出張介護予防教室&相談会	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザから比較的距离のある並木3丁目に集いの場が不足している。認知症カレッジ受講生のいる第3住宅自治会員と協働し、ケアプラザから最も近い地区である並木3丁目18街区に居場所づくりを行う前段階として、ケアプラザが勉強会や体操教室付の出張相談会を開催する。元気づくりステーションなど、地域住民が自主的に活動できる場を創出する。	1：高齢者		ケアプラザが勉強会や体操教室付の出張相談会を開催する。区や区社協とも協働し、自主運営に向けて支援する。また相談できる場として機能するよう、予約制で訪問も行う。	12	180
3	これからの介護を考える会	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者が日頃抱えている悩みやストレスを話せる場を設けることにより、介護者同士の情報交換、介護ストレス発散の場となることを目的に開催する。介護者のニーズを把握する場としても活用する。	5：地域		基本形式：CMやFPを交えたフリートークによる情報交換。随時個別相談。参加者の要望に応じて勉強会や講座などを組み合わせる。法人内ケアマネジャー、他社FP、元気づくりST（簡単な飲み物等の提供）と協力し開催予定。	12	100
4	ジュビの何でも相談	令和4年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	包括担当エリアである富岡東3丁目からはケアプラザへのアクセスが悪く、包括及びケアプラザの機能周知が行き届いていない。包括職員を中心にケアプラザ職員が出張相談を行うことで、ケアプラザへのアクセスが悪い地区にも機能周知をする機会と気軽に相談できる場を作り、関係各所との連携も図る。ケアプラザへのアクセスが悪い地区でも、アクセスの良い地区同様にケアプラザ機能を利用できるよう支援を行う。	5：地域		毎月定期的に相談会を開催する。その中で参加者の中から要望があれば、その後の開催日に併せて勉強会等を実施する。	18	94
5	ほのぼの出張相談	平成20年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	地域住民や地区社協、ボランティア等関係機関との連携とケアプラザの認知度向上、事業等の周知を行う。	5：地域		偶数月の第3木曜日（8月は休み）子育て中の親子から高齢者まで多世代が立ち寄る場として福祉保健相談や地域の情報提供、また情報交換などを行う。	5	56
6	ほのぼのでの車椅子操作体験会	令和5年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	ほのぼのへ来られた方の声を反映。地域住民やボランティアの方々に車椅子の使い方や介助方法を知っていただく。あわせてケアプラザの認知度向上を目的とする。	5：地域		6月のほのぼの出張相談会に合わせ事務所前にて、体験会を実施。緩やかな坂道や階段もあるため、車椅子介助側および乗る側を体験してもらった。	2	19
7	子育てサロン「くるりん」	平成17年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親同士の交流の場と仲間作りの場の提供。サロンを通じてボランティア協力員の方々との関係がスムーズになり、支え合いの関係が保たれるよう支援することを目的とする。	3：養育者及び乳幼児		毎月第1月曜日（1月は休み）子育てをしている親同士の情報交換の場。ボランティア協力員を民生委員、主任児童委員、地域の方々に依頼し、見守りや育児相談、手遊びを行う。	11	132
8	障がい者余暇支援「太陽の森」	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	軽度知的障がい児者の余暇支援を中心に、地域とのつながりを作ることを目的とする。また、ご家族のレスパイトや見守りボランティアの皆様への障がい啓発の場としても活用していく。その他にも貸館団体の福祉保健活動としての機会としても活用して、屋内でも実施可能で、体操以外での身体を動かせるスポーツとして「ポッチャ」を取り入れる。徐々にポッチャの運営を参加者に任せることで自主化を促す。今年度は段階的に後援団体→自主団体として自立して頂くことを念頭として支援を行う。	2：障害児・者		毎月第2土曜日（8月は休み）地域のボランティアと交流しながら、月毎に内容を変えて、料理、工作、畑の作業、スポーツなどを楽しむ。	11	75
9	ポッチャを楽しもう	令和3年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	屋内でも実施可能で、体操以外での身体を動かせるスポーツとして「ポッチャ」を取り入れる。徐々にポッチャの運営を参加者に任せることで自主化を促す。今年度は段階的に後援団体→自主団体として自立して頂くことを念頭として支援を行う。	5：地域		毎月第2金曜日と第4水曜日 当日集まった参加者同士でチーム分けを行い対戦する。（1チーム最大5名）	22	421

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
10	健康こそ財産！ 学んで活かそう健康塾	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	健康づくり、フレイル予防を体系的に学び、参加者自身の健康習慣について考える機会を提供するとともに、健康チェックの有効性や社会参加の重要性を学び健康づくりに関するボランティア活動をスタートして頂くことを目的とし支援する。	5:地域		6月2日・6月15日 7月7日・7月20日・8月4日 全5回の健康づくり関するボランティア養成講座を生活協同組合バルシステム神奈川と共催し実施する。	5	63
11	貸館清掃	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取 り組み	貸館登録団体Ⅱに対して、福祉保健活動の場を提供し、施設を気持ちよく利用してもらうことを目的に清掃を行う。	7:その他		6月2日(金) 調理室の食器の洗浄と食器棚の清掃 12月12日～15日・12月27日 貸室及び下駄箱の清掃 1月23日・1月24日 マット清掃	8	34
12	ケアプラザ対抗 ポッチャ大会	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	金沢区内のCP自主事業からポッチャの自主グループが立ち上がっている。区地域交流CO連絡会の打合せをきっかけに、COの連携、ポッチャグループ同士の交流を目的に企画する運びとなった。今後、区スポーツセンターや六浦、柳町CPなども加え、区域での展開を見据えている。	5:地域		6月3日(月) 開催場所：富岡CP 7月23日(日) 開催場所：能見台CP 9月21日(木) 開催場所：富岡東CP 各ケアプラザで活動しているポッチャグループのモチベーション向上、活動の活性化、地域を越えた交流を目的に、総当たり戦の「ポッチャ大会」を実施	3	60
13	ちやいれっく並木二丁目保育 室共催「子育て支援事業」	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取 り組み	地域内での子育て支援事業の充実を図る事を目的に年5回ちやいれっく並木2丁目保育室との共催事業を実施し、時勢にあった子育て世代への取組としてつながりづくりや余暇支援、情報提供に努めることを目的とする	3:養育者及び乳幼児		6月9日(金)・・・「リズム体操」 7月10日(月)・・・「離乳食のお話」 11月17日(金)・・・「ちびっこ運動会」 12月15日(金)・・・「地域deクリスマス会」 1月27日(土)・・・「節分遊び」	5	76
14	「健康こそ財産！学んで活か そう健康塾」 フォローアップ研修	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	「健康こそ財産！学んで活かそう健康塾」の講座受講者を対象に今後、地域活動する並木ラボ(金沢センターシーサイド名店街内)にて健康チェックボランティアとしてボランティアデビューの機会を設ける。	5:地域		8月18日(金) バルシステム神奈川が定期的に健康チェックを実施している並木ラボに伺い、健康チェックボランティアとしてボランティアデビューする。また、時間が合えば横浜市大医学部の先生のミニ講座に参加して	1	2
15	さざ波～NAMI～クラシックス 2023vol.1	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	新型コロナウイルスの感染症分類変更に伴い、地域活動が活発になってきていることや感染症対策の緩和などを鑑み、外出の機会の創出、世代間交流の機会の提供を目的に吹奏楽器の演奏会等を再開していく。当企画を軸に近隣教育機関や演奏団体との関係づくりの一助とする。	5:地域		8月31日(木) ふなだまりの海辺に因んだ「さざなみ～NAMI～クラシックス」と題したコンサート(クラリネット4重奏)を開催。 1月15日(月) ヴァイオリン・チェロ・ピアノによる「New	2	57
16	世界アルツハイマーデー企画 「認知症関連本コーナー」	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取 り組み	9月21日のWHOが認める「世界アルツハイマーデー」を切り口に、地域住民や施設利用者に向け「認知症」について関心・興味を持って頂くきっかけを作ることを目的に「認知症関連本コーナー」をケアプラザ受付横に展示する。	5:地域		9月16日(土)～9月30日(土) 公益財団法人「認知症の人と家族の会」の推薦図書からケアプラザ職員で10冊選定し、ケアプラザ受付横に展示・装飾する。	1	225
17	障がい児者余暇支援事業 「楽しいスポーツをしよう」	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取 り組み	障がい児者が楽しく過ごすための余暇支援。地域の障がい児者同士、また地域のボランティアとの交流を目的とする。	2:障害児・者	5	コロナの為、3年ぶりの開催。 8月19日(土):参加者 4名 8月20日(日):参加者14名 輪投げ、チェックボール、ソフトバレー、ポッチャ等を楽しんでいた。 金沢シーサイドタウン地区社協が主催。	2	18
18	認知症カレッジ【居場所づくり コース】フォローアップ講座	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取 り組み	認知症カレッジ【居場所づくりコース】を受講した方から、地域カフェ「よしみち」として活動を開始の希望あり。地域カフェの自主運営を目的とした連続講座。	5:地域		来年度の自主運営に向けて、助成金やコーヒーの淹れ方等の講座を行う。	4	23
19	子育てサポートシステム説明 会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取 り組み	女性の就労率が80%に迫り、共働き、核家族化が進む日本において、家族だけではない支援が求められるようになっている。地域の中で子育て世代の育児を互助で支援することで、育児の孤立を防ぎ、ケアプラザとして地域ぐるみで子育て支援を	5:地域		10月14日(土) 金沢区子育て支援拠点「とことこ」内にある横浜子育てサポートシステム金沢支部事務局による入会説明会。	1	4

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
20	ひきこもり等の若者支援セミナー・相談会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	横浜南部ユースプラザが主催する不登校・ひきこもり等困難を抱える若者の居場所の運営や、若者支援活動を行っている団体の支援を目的とした事業に対し、主催団体との関係構築、安定した講座の運営を行うことを支援し地域支援につなげる。	5:地域		11月9日(木) 「ひきこもり等の若者支援」をテーマにした講演会と相談会を実施。	1	10
21	横浜市立並木中学校職業体験学習	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地元中学校でもある横浜市立並木中学校のキャリアデザイン学習の一環で職業体験の機会を提供する。また、介護体験だけでなく地域活動に参加する機会などを提供し、自分の住む町に関心を持ってもらう機会を創出する。	4:子ども・青少年		11月30日(木)～12月1日(金) 事前に実習生と職業体験担当職員で打合せを実施。富岡東地域ケアプラザの仕事(通所介護・指定管理)について体験学習を行う。	2	4
22	レコード試聴会	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域からレコードやオーディオの寄付を頂いた方に、まず試聴いただく。将来的には曲の選定等を通じ、何か役割や生きがいを持ってほしい。	5:地域		令和5年11月10日(金) 各々の青春時代や思い出のレコードから数曲選定頂き聴いて頂いた。	1	5
23	レコード鑑賞会	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	レコードの心地よい音を聴きながら、ゆったりとしたつづろぎ空間と時間を過ごしていただくシニアを増やしたい。曲の選定等を地域の方(特に男性)に担っていただくことを目指す。	5:地域		雪が降った翌日の開催だったこともあるが、8名中7名の参加だった。定期的な継続希望や外出機会となったなどの嬉しい声を頂いた。	1	7
24	横浜市立富岡東中学校職業体験学習	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地元中学校でもある横浜市立富岡東中学校のキャリアデザイン学習の一環で職業体験の機会を提供する。また、介護体験だけでなく地域活動に参加する機会などを提供し、自分の住む町に関心を持ってもらう機会を創出する。	4:子ども・青少年		事前に実習生と職業体験担当職員で打合せを実施。富岡東地域ケアプラザの仕事(通所介護・指定管理)について体験学習を行う。	1	2
25	認知症サポーター養成講座	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	運営協議会の中でも当ケアプラザでの「認知症サポーター養成講座」の実施の要望が上がっていた。また金沢区内でも高齢化が進行する地区で認知症への正しい知識を伝えること、当ケアプラザを拠点に活動する「ロバの会」の活動の機会を創出することを目的とする。	5:地域		1月31日(水) 認知症啓発グループ「ロバの会」を講師に迎えて「認知症サポーター養成講座」を開催。	1	30

■ 事業					■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業				1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）					4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）						7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
26	まちフォトスタジオ ～金沢区の魅力写真展2024～	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	横浜市立大学生有志が“金沢区の再発見”“住民交流”をテーマに地域から写真を集め、横浜市立大学の文化祭(浜大祭)で写真展を開催した。投票によりグランプリに輝いた写真を中心にケアプラザが共催で写真展を開催することで、学生の想いや活動を、より多くの地域の方に届けていく機会を創る。	5：地域		1月25日(木)～1月27日(土) 浜大祭の開催期間中の写真展開催に合わせて地域の皆様から集めた写真を中心に当ケアプラザの地域ケアルームを飾り写真展を開催。 並木・富岡地区の写真を中心に制作したスライドショーも実施。	3	48
27	キャンドルナイトコンサート	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	普段ケアプラザを利用しない世代や人への音楽を通じたアプローチを実施するとともに、市大生の演奏の機会を創出することを目的とする。また、キャンドルホルダーを作るところから企画に“参画”できる事業として今後育てていくことを視野に入れ、ピアノの演奏とキャンドルホルダーの点灯を合わせた事業を実施。	5：地域		2月10日(土) キャンドルホルダーの”灯り”だけの幻想的な空間の中で弾かれる名曲の数々を耳で楽しむピアノコンサートを開催。	1	40
28	駐車場”まるごと”キャンパス	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザの利用が少ない層(学齢期児童・親世代)を中心にケアプラザに足を運んでいただく機会を提供すると共に、遊びが多様化する現在において「外」で思いっきり普段できない「外遊び」の楽しさを伝えたい。	5：地域		3月10日(日) ケアプラザの駐車場を開放して「チョーク遊び」の会場として運営する。 片付けもアトラクションとして考え、水を撒く班と床を磨く班に分かれて清掃する。	1	91
29	富岡東地域ケアプラザ祭り「東風祭」	平成17年度	7：共催(1と2と3)	1：優先的に取り組み	地域からの問合せ、要望も多いケアプラザ祭りを5年ぶりに復活させる。復活に際し、コロナ禍を経た新しいカタチ「健康・運動・栄養」をテーマにした地域の福祉保健の拠点としての役割を再認識し、学び・世代間交流等を含んだ新事業の枠組みを創っていく。	5：地域		3月10日(日) テーマを「健康・運動・栄養」と設定し、講演会・健康チェックブース・物販・飲食を総合的に配置したものへ変更して実施する。	1	500
30	わくわくカフェ	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の福祉保健活動の拠点として日頃、ケアプラザを利用しない世代へのアプローチの機会を創出することを目的に、並木中央小学校保護者有志のメンバー、子ども応援部と協力し、子ども達による子ども達のイベントをケアプラザで実施する。また、多世代交流の視点から小学生をフォローする中・高・大学生を募集する。	5：地域		3月28日(木) 「小学生による小学生の為の企画」(大人口出し禁止:子ども達の自発的な活動の支援) わくわくカフェ実行委員会で考えた出店(カフェ・ワークショップ・だがしや・ゲームコーナー・ハンドメイドショップ)各100円程度で楽しめる機会を提供する。	1	307
31	介護予防カフェ立ち上げ講座	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	高齢化率の増加に伴い、要介護3未満の認定者も増加傾向。介護サービスのみに頼らず、フレイル段階でも介護予防に資する場に通えるよう、住民主体の場づくりが必要。	5：地域		コーヒーの淹れ方や栄養価の高いスープ作りなど、3月の間に全5回(毎週金曜日)講座を開催する。	5	29
32	栄養フェスタ	令和6年度	4：共催(1と2)	1：優先的に取り組み	昨年度栄養実践講座受講者の一部の方からなる栄養ボラ『ミント』が、今後地域食堂を展開していく為の最初のステップとする。また大学連携を図り、地域の方々の地域交流の場を広げていく目的もあり。	5：地域		栄養ボラ『ミント』が地域食堂を展開していく為のノウハウを得る。また栄養フェスタをきっかけに、介護予防以外の大学とのつながりをつくる。	1	25
33	認知症カレッジ【居場所づくりコース】 フォローアップ講座	令和6年度	4：共催(1と2)	1：優先的に取り組み	認知症カレッジ【居場所づくりコース】として、コミュニティカフェ等の立ち上げをできるよう支援。今回は立ち上げ前のフォローアップ講座。また立ち上げが決まっているグループ以外にもカフェ立ち上げに関心のある方の参加も可能。	5：地域		住民同士で気軽に相談できる環境、認知症でなくても認知症でも役割を持てる地域づくり。	4	23